

2017
夏号
Vol.42

～夢と希望と安らぎ、きらめく光に包まれて～



CONTENTS

- ①花見会、運動会
- ②ボランティア、100歳のお祝い
- ③ユニット紹介
- ④養老SS、夢の郷、保育所
- ⑤勉強会
- ⑥研修部門より

花見会

4月19日に地域交流ホールにて花見会を開催しました。今年もスタッフと一緒に食事をとる機会があり、保育所の子供達による出し物や、ボランティアの出し物もありました。



柳瀬副施設長の乾杯の音頭で食事の始まりです。

桜ちらしやふきの煮物等、春らしさを感じられる料理が並び、みなさん美味しそうに食べてくれました。最初の出し物として保育所の子供達によるダンスが始まりました。可愛いダンスに皆さん思わず、食事の手を止め、「可愛いな〜。」と微笑ましく眺めてくれました。続いて、「津軽三味線 絆様」による三味線の演奏です。三味線の演奏を聴くだけでなく、歌を歌って楽しめました。最後に「穂積フラダンスクラブ様」によるフラダンスが行われました。セクシーな衣装で見事な踊りを披露していただきました。

運動会

選手宣誓



競技の様子



今年は、あいにくの雨で地域交流ホールでの開催となりましたが、入居者様・スタッフが一丸となって大いに盛り上がりました。競技は、入居者様は「球入れ」、スタッフは「パン&飴食い競争」を行いました。いつもは穏やかな方も、張り切って球を投げていました。また、スタッフが粉まみれになっている姿を見て、大笑いしている方々の姿も印象的でした。結果は、紅組(北館)の優勝で幕を閉じました。閉会式では、保育所の子供達がダンスを披露してくれました。

ボランティア

林様



シヨートスティにボランティアの林様がきてくれました。各フロアーにボランティア様がみえ、地域交流ホールでは参加出来ないような方でも参加できるような歌や体操を行っています。

ザ・シニアーズ様



地域交流ホールにて生バンドを披露して頂きました。往年の名曲や童歌など入居者様の分かる曲を演奏して頂き、入居者様の中には、マイクを持ち歌っている方もおられました。

100歳のお祝い



5月30日に北上町二丁目の山田てつ様の百歳のお祝い会を開催しました。市役所より賞状と花束の贈呈スタツフからのプレゼントを受け取ると、満面の笑顔と同時に涙を流して喜ばれていました。同席された家族様も大変喜ばれていました。本当におめでとうございます。これから末永く元気にお過ごしください。



ユニット紹介

南上町一・二丁目



南館上町1・2丁目の居室は3階の東側に面しており、それぞれの居室からはのどかな開けた土地が遠望できます。南側のベランダには広いスペースがあり、天気の良い日はテーブルを持ち出し、季節を感じながらティータイムを楽しんだり、時には昼食もスタッフと一緒に食べています。

また通路の東側からは、近くに金山、遠くには金華山、その向こうには御嶽山を望むことができ、ここ最近では3・5丁目の入居者様も交えて日光浴や景色を楽しみ、談笑することが入居者様の大切な日課になっています。

スタッフ紹介



1丁目スタッフ

リーダー 河合 久美子

「皆で意見を出し合って、和気あいあいと笑い声が沢山あふれるようなユニットを目指しています」

2丁目スタッフ

リーダー 豊田 真紀

「みんな仲良く、笑顔が絶えないようなユニットにしていきたいと思います」



夢の郷 デイサービス・グループホーム



利用者様の笑顔はスタッフ一同の宝です。



おやつ後に指のリハビリ以外にも脳トレ・体操・歌などをおこなっています。

養老ショートステイ



養老ショートステイでは、御利用者様が日常生活の中で、季節を肌で感じ、目で見ても、感動していただけるようなレクを計画しています。

4月は桜、5月は高田祭りの山車の見物に行きました。皆さんの笑顔をたくさん見ることが出来ました。

毎月恒例の喫茶こころも楽しみの一つです。

保育所「ほほえみ」



5月にミニトマトの苗を植えました。子ども達が毎日水やりをしながらトマトの成長をとっても楽しみにしています。おいしいトマトを収穫できる日が待ち遠しいです。

清心苑の運動会では踊りを披露し、たくさんのお客さまに観て頂きました。子ども達のかわいらしい姿を観て喜んで頂けたので嬉しかったです。

これからも入居者様とのふれあいを大切にしていきたいと思っております。

勉強会

5月

胃瘻と吸引の手技確認

看護師の指導のもと人形を使用し、14時間研修、50時間研修修了者の手技確認を行いました。

胃瘻・喀痰吸引は、知識やリスクを理解し、安全に行わなければいけません。修了者は、安全にケアを実施出来るようチェックリストに沿って一つ一つ手技確認を行いました。

14時間研修、50時間研修を受けていない職員も、看護師から、胃瘻・喀痰吸引の知識や必要性、手順、リスクなどを学び、皆が真剣に研修に取り組んでいました。これからも、研修で確認した事を普段のケアに活かし、看護師と連携を取りながらケアにあたっていきたいと思えます。

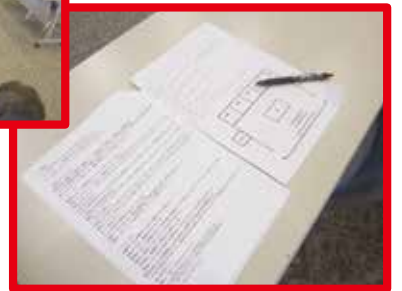


6月

事故防止・入浴・記録委員会

「事故報告書とヒヤリハット」の勉強会を、事故防止対策委員会主催にて行いました。始めに、「事故報告書とヒヤリハットの違いについて」の講義を行い、その後、例題を用いてヒヤリハットの書き出し、それに対する対策を考え意見交換をしました。

勉強会に出席した新人職員の意見を聞いてみると、「今までは、事故報告書とヒヤリハットの違いがよく分からなかったが、今回の勉強会で違いが理解出来た。」「職員それぞれに視点があり、今まで自分では、それがヒヤリハットだと認識していなかったことに對しても、今回改めて気づくことが出来た。」「ヒヤリハットの時点で、しっかりとした対策が出来れば、事故を未然に防ぐことが出来る。まずは、危険に気付けることが大切。また、その情報を職員間で共有し、全員で事故を防ぐようにしていきたい。」という、意見がありました。今後も清心会では、定期的に事故対策勉強会を開き、少しでも事故を防ぐことが出来るように努めてまいります。



研修部門

現在、学校法人平野学園 清凌高等学校より依頼を受け、福祉保育コースの3年生・13名（希望者のみ）を対象に、介護職員初任者研修を行っています。学校の休みを利用して「介護士になりたい」という夢をもちながら受講しています。皆で助け合いながら7月31日の卒業に向けて頑張っています。



研修の様子



Q&A

これからの時代を担う学生さんに聞いてみました♪

- ①初任者研修を受講しようとしたきっかけは？
- ②介護に対するイメージは？
- ③研修の途中ですが…現在の感想を聞かせて下さい
- ④今後この資格をどのように活かしていきますか？

- ①介護士になる為に受講しました。
 - ②難しいです。
 - ③演習では出来ない事がありますが、だんだん理解出来るようになってきています。
 - ④介護福祉士に向けて頑張りたいと思います。
- O・Y 男

- ①福祉の視野を広げたいと思ったから。
 - ②人を手助けする仕事なので「大変だな」と思っていました。
 - ③専門用語が沢山でてきて覚えるのが大変です。なかなか理解できない事もあり、とても難しいです。
 - ④介護の仕事に就き、職場に限らず地域の高齢者の方々との関わりにも生かしていきたいです。
- U・M 女

- ①自分の将来のために受講しました。
 - ②大変なイメージが強いですが、でもその分やりがいもあって、いつでも笑顔でいれる仕事だと思います。
 - ③覚える事が沢山あって、正直少し大変です。でも講義を受けて初めて知ったことや、より詳しく教えて下さる、覚える事が楽しくてもっと知りたいと思います。
 - ④就職に役立てていきます。
- Y・A 女

- ①社会に出た時に知識が少ないと足を引っ張ってしまうので、もっと沢山の事を学んで、知識を増やしたいと思いました。
 - ②手足の不自由な方への介助やコミュニケーションをとることです。
 - ③学校で習った事がない言葉が沢山あり、難しいと思いましたが、自分なりにやりがいを感じています。
 - ④就職に活かしたいです。また、家庭での介護でも役立てたいと思っています。
- K・Y 女

清心苑 トピックス

清心苑 夏祭り 開催!



日時 平成29年7月22日(土)
場所 清心苑駐車場にて

お誘い合わせの上、ぜひ起こしてください。
みなさまのお越しを心よりお待ちしております。



お化粧教室が取材を受け、中京テレビの「キャッチ！」で放送されました。化粧セラピストの資格を取得したスタッフの指導の下で行われているため、参加される入居者様も安心してお化粧を楽しむことができます。

編集後記

皆さん、こんにちは。広報誌「こころ」をご清覧頂きありがとうございます。4～6月は、100歳を迎えられた入居者様のお祝いや、花見会や運動会などイベントが盛り沢山の日々でした。7月は清心苑の一大イベントである夏祭りも開催されますので、皆さんお誘い合わせの上是非お越し下さい。

ホームページも開設しています。

URL <http://www.seishin-en.jp/>
是非、ご覧下さい。

「大垣市 清心苑」で検索して下さい。

8月の予定

流し素麺



9月の予定

敬老会



<定期イベント・行事>

- ・月3～4回 ボランティア
- ・清心苑のお菓子屋さん
- ・お化粧教室

※お化粧教室は随時変更になる場合があります。

特別養護老人ホーム 清心苑 短期入所生活介護施設 清心苑ショートステイ
〒503-2223 岐阜県大垣市矢道町1丁目303番地
TEL 0584-93-0510(代) FAX 0584-93-0585 フリーダイヤル 0120-35-7510